

事業名	県単道路舗装費		部局	建設部	
			課・室	道路管理課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-2 農山村産業クラスター形成プロジェクト	担当課	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信		実施期間	S61 ~
		4 次代につなぐ景観育成の推進			
		4-1 地域防災力の向上			
5 災害に強い建物・道路等の整備					
		5-2 快適で暮らしやすいまちづくり			
		2 暮らしを支える道路網の整備			

1 事業の概要

目指す姿	道路利用者が安全で安心して走行できる道路舗装を維持する。 県管理道路における安全で快適な歩行者空間の確保、良好な景観、住環境の形成及び地震などの災害時における電柱倒壊などの災害防止を図るため、無電柱化を推進する。					
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○凍上による舗装の損傷が発生し、平坦性が失われている。 ○震災や台風などの災害時に、電柱倒壊による緊急車両等の通行支障が発生することがある。 ○歩道内の電柱が歩行者の安全・快適な通行の支障になっていることがある。 ○電柱や電線が、美しい山岳高原や歴史的街並みの景観を阻害していることがある。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 電線共同溝の整備等に関する特別措置法 道路法第42条				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	<ul style="list-style-type: none"> ○第7期長野県無電柱化推進計画(H26~H30)に基づき、計画箇所の無電柱化を図る。(H26:2箇所) ○長野県の延べ無電柱化延長をL=42.2kmとする。 ○観光地へのアクセス路線の箇所を中心に、7箇所を目的に舗装の凍上対策を行う。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)
	無電柱化推進工事の補助	直接	・防災・安全交付金対象外における電線共同溝の設置と既設電線類の撤去	88,148	89,160	88,000
	凍上により損傷した舗装の対策工事	直接	・凍結深さに対応していない旧舗装構造の箇所を、凍結に対応した舗装構造へと改築する	110,000	110,000	110,000
			合計	198,148	199,160	198,000

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	14,600	39,692	27,702	17,883
	当初予算	200,000	198,148	198,148	198,000
	補正予算	-2,895	-16,970	-8,807	
	合計(A)	211,705	220,870	217,043	215,883
	一般財源	181,655	179,484	181,270	105,150
	県債	25,000	31,000	20,000	95,000
	国庫支出金	0	0	0	
	その他	5,050	10,386	15,773	15,733
	決算額(B)	172,013	193,168	199,160	
概算職員数(人)	1.77	1.95	2.00	2.22	
概算人件費	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	172,013	193,168	199,160	215,883	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
無電柱化延長	42.1km	42.2km	42.2km	達成	42.6km
凍上対策	7箇所	7箇所	7箇所	達成	7箇所

目標に対する成果の状況	計画どおり、目標を達成。
-------------	--------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 第7期長野県無電柱化推進計画(H26~H30)策定に向け、事業の進捗を図る。
--------------------	---